《誰一人とりのこさない　～Ｗｅｌｌ-Ｂｅｉｎｇ～》

令和5年度　南九州市立青戸小学校グランドデザイン

～ 創立１４７周年 ～

校　訓　　かしこく　やさしく　たくましく

教育目標

豊かに学び，生きる力と夢をもつ　青戸っ子の育成

合い言葉　～まごころいっぱい，汗いっぱい～

めざす学校像

◎力をつける学校
- 子ども同士，教師と子どもの信頼関係
- 主体的な活動と成長
- 明るく活気
- 規律と秩序

◎美しい学校
- 清潔で整然
- 安全･安心な環境と花と緑
- 設営の工夫

◎親しまれる学校
- 地域の教育力の活用
- 開かれた学校

めざす子ども像

◎あ　あせいっぱいにがんばる子ども
- 自らを律し，規則正しい生活をする
- 進んで運動し，進んで活動する
- 友だちと力を合わせ，最後までやり遂げる

◎お　思いやりのある子ども
- 礼儀正しい言葉遣い，気持ちのよい挨拶をする
- きまりを守り，安全に行動する
- 友だちを応援し，誰にでも親切にする
- 生命，自然，文化を大切にする

◎と　ともに高め合う子ども
- めあてをもって進んで学ぶ
- よく見て・聴いて・調べて・考えて自分で判断し，友達に分かりやすく説明できる
- 基礎学力の定着と幅広い読書
- 友だちのよさを発見し認める

めざす教師像

◎子どもを大切にする教師
- よさを伸ばし，自己実現の喜びを実感させている
- どの子どもにも愛情をもって接し，子ども一人一人のものの見方や感じ方を理解しようとしている

◎自分を磨く教師
- 教材研究に努め，授業を魅力あるものにしている
- 支持的風土のある学級経営や学習環境の整備に取り組んでいる
- 研究に励み，指導力の向上と服務規律の厳正確保に努めている

◎協働する教師
- 学校教育課題の解決に向け，協力して取り組んでいる
- 子どもとともに体を動かし，汗を流し環境を整える
- 上別府を（青戸）を愛し，保護者や地域住民の信頼に応える

キーワード
「自信」（児童）
「チーム青戸」（職員）

◊ 知：学力定着と学力向上 ◊

①分かる授業とできる（できた）喜び（タブレットの活用力向上）
②基礎基本の徹底（読み取る力の向上）と表現力や活用力を育成する→鹿学習定着度調査７割以上の正答率（国・算）
③ｗｅｂ・過去問等の授業活用
④個に応じた指導や特別支援教育への理解→研修と連携
⑤読書の推進（学年の発達段階に応じた読書量と質の向上）
⑥学習環境の充実（校内設営）
⑦まとめを確実に行う授業展開
⑧南九州スタンダードによる指導方法改善
⑨全職員で取り組む校内研修

◊ 徳：心に届く生徒指導の充実 ◊

①特別の教科道徳の充実（教科としての道徳の授業と全ての教育活動）
②不登校やいじめに適切に対応できる学校（人権同和教育の視点）
③情報共有と組織での支援と対応
④積極的な理解に立った生徒指導
- 共感的な人間関係を育成する
- 自己存在感を与える
- 自己決定の場を与える

⑤小小連携や小中連携による生徒指導（安全指導）の充実
⑥環境緑化，美化活動
- 清掃活動
- 花いっぱい運動と環境維持活動
- ＰＴＡと連携した環境整備

⑦地域人材の活用（地域学校協働活動）

◊ 体：気力・体力の充実 ◊

①教科体育の充実
- 体力・運動能力調査県平均以上
- 体育黒板の活用（めあて，学習の流れ，振り返り等）

②たくましいかごしまっ子の実施と一校一運動の推進
- 全校体育（走力の向上）

③「チャレンジ鹿児島」への全学級挑戦と年２回申告
- 縄跳び，柔軟運動など

④保健指導の充実
- むし歯ゼロと病気予防

⑤自他の生命尊重（安全教育
- 食育等）と危機管理